

デジタル田園都市国家構想交付金
(デジタル実装タイプ・マイナンバーカード利用横展開事例創出型)
活用事業について

長井市におけるスマートシティ関連施策一覧

支援措置			R3	R4	R5	R6	R7
デジタル田園都市国家構想交付金	地方創生タイプ	Society5.0型	スマートシティ長井実現事業【資料2参照】				
	デジタル実装タイプ	マイナンバーカード利用横展開事例創出型			市民カード環境の構築		
		TYPE I		道路障害判別システムの構築	介護認定業務におけるAI導入 オンライン遠隔交流授業等の実施	統合型GISの整備 児童センターのICT化 訪問看護ステーションにおけるデジタル化 デジタルミュージアムの整備	

デジタル実装タイプ：TYPE1/2/3等の全体像

目的	デジタルを活用した意欲ある地域による自主的な取組を応援し、「デジタル田園都市国家構想」を推進するため、デジタルを活用した地域の課題解決や魅力向上の実現に向けた地方公共団体の取組を交付金により支援		
概要	デジタルを活用した地域の課題解決や魅力向上に向けて、以下の事業の立ち上げに必要な経費を単年度に限り支援 【TYPE1】他の地域等で既に確立されている優良なモデル・サービスを活用して迅速に横展開する取組 【TYPE2】オープンなデータ連携基盤を活用し、複数のサービス実装を伴う、モデルケースとなり得る取組 【TYPE3】（TYPE2の要件を満たす）新規性の高いマイナンバーカードの用途開拓に資する取組		
共通要件	①デジタルを活用して地域の課題解決や魅力向上に取り組む ②コンソーシアムを形成する等、地域内外の関係者と連携し、事業を実効的・継続的に推進するための体制を確立		
詳細	＜TYPE別の内容＞ ※2/3は1団体1申請とすること マイナンバーカード 高度利用型 【TYPE3】 カードの 新規用途開拓 かつ総合評価が 優れている取組 国費：6億円 補助率：2/3 データ連携基盤活用型 【TYPE2】 データ連携基盤を活用 した、複数のサービス 実装を伴う取組 国費：2億円 補助率：1/2 優良モデル導入支援型 【TYPE1】 優良モデル・サービスを 活用した実装の取組 国費：1億円 補助率：1/2 計画策定 支援事業 デジタル実装に取り組 もうとする地域の計画 づくりを支援 委託事業 ※上記の他、R4補正限りの時限措置として、 マイナンバーカード利用横展開事例創出型を創設（国費3億円、補助率10/10） ※申請上限数（上記TYPEの合算値）：都道府県9事業 市町村5事業 ＜対象事業（一例）＞ 【TYPE3】 マイナンバーカードで各種市民サービスを利用 （図書館利用や避難所の受付等） 【TYPE2】 複数分野データ連携の促進による 共助型スマートシティ（会津若松市） 【TYPE1】 書かない窓口 地域アプリ 医療MaaS ドローン配送 遠隔医療 ＜その他の新規要素＞ ・マイナンバーカードの利活用促進、スタートアップの活用促進など、国の重要施策を推進する観点からの一定の優遇措置 ・KPI（デジタル実装1,000団体）達成に向けたボトムアップ支援		

【令和5年度実施】デジ田交付金（デジタル実装タイプ・マイナンバーカード利用横展開事例創出型）について

マイナンバーカードの機能を活用した市民カード「ながいカード」環境構築事業

総事業費：146,537千円

事業概要

マイナンバーカードの機能を活用した3つのシステムを導入し、人手不足などの課題の解決と施設の利便性向上につながる環境を整備。
また、本事業で得られたデータを分野横断的に既存の調査結果等と組み合わせて分析することで、データに基づく企画立案、既存事業のリデザインやターゲットの再設定を図る。

公共施設等入退所管理システム

事業イメージ



混雑が見込まれる災害時の避難所やイベントの受付が、マイナンバーカードをかざすだけで登録可能に

→受付時間の短縮や
対応職員の負担軽減に寄与



※事前に「ポケットサインアプリ」をダウンロードし、マイナンバーカードとの紐づけ登録が必要

スマートロックシステム

事業イメージ



夜間や休日に体育館等を開放している市内小中学校や公民館等において、マイナンバーカードで施錠が可能に

→鍵の貸し借りの手間の軽減や
不審者対策に寄与

※事前の申請に基づき、担当課による開錠権限付与が必要

図書館カードとしての利用

事業イメージ



マイナンバーカードをかざすだけで図書館からの本の貸し出しが可能に

→カードを複数枚持つ負担を軽減

※ あらかじめマイナンバーカードと図書館カード情報の紐づけ登録が必要

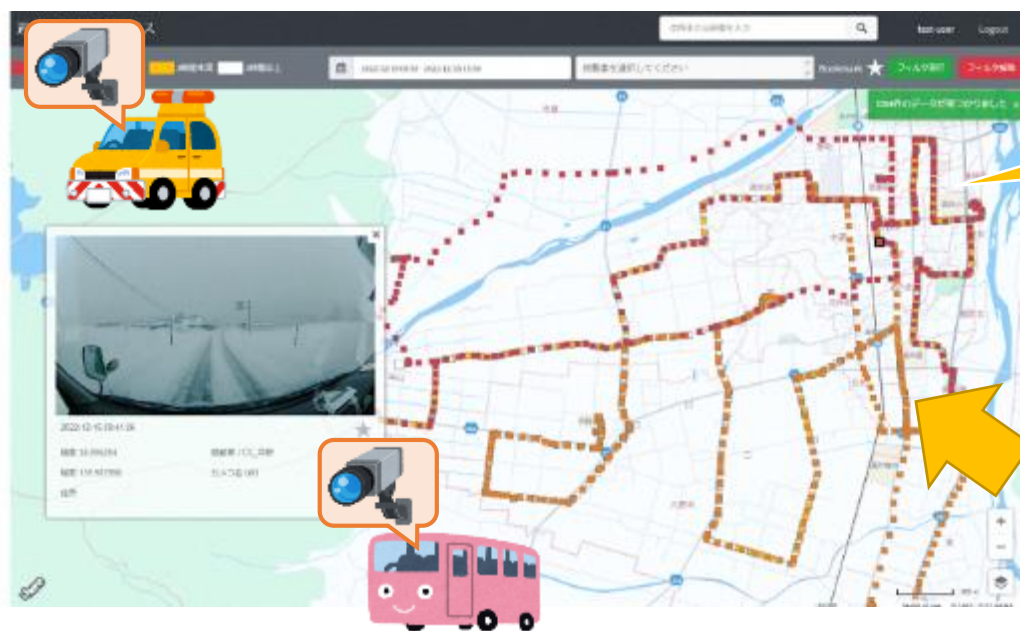
【令和4年度実施】デジ田交付金（デジタル実装タイプ・TYPEⅠ）事業について

道路障害判別システム構築事業

総事業費：90,200千円

- 市のパトロール車や市営バスにカメラを設置し、道路の画像データを収集。リアルタイムに近い間隔でAIにより道路の損傷や積雪の状況を判断。
- 早期に市道の路面補修や除雪が対応可能となったほか、パトロール業務に係る職員の負担が軽減。

市営バスや市パトロールカー、公用車等に道路画像を撮るカメラを設置



クラウド



AI



職員（PCでデータ参照）



除雪・補修作業



画像データ



【令和5年度実施】デジ田交付金（デジタル実装タイプ・TYPE I）事業について

介護認定業務におけるAI導入事業

総事業費：25,336千円

事業概要

要介護認定事務において、現在は目視で行っている調査票と特記事項の整合性チェックに、AIの自然言語処理技術を採用し、業務の効率化を図る。

KPI

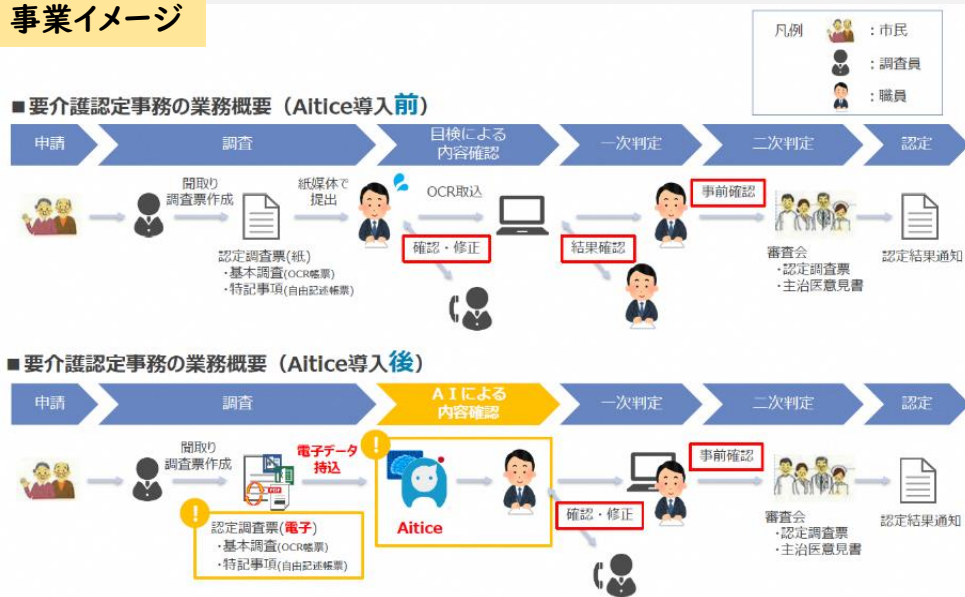
【アウトプット指標（活動指標）】

・AIによる調査票確認件数 600件（2023年度）→1,700件（2025年度）

【アウトカム指標（成果指標）】

・要介護認定に要する平均日数 23日（2023年度）→21日（2025年度）

事業イメージ



オンライン遠隔交流授業等実施事業

総事業費：32,380千円

事業概要

一人一台端末や電子黒板等のICT機器を活用しオンラインでつないだ授業等を実施することで、遠隔地との協働的な学びや、子どもの特性に応じたデジタル技術の活用による共生社会実現につなげる。

KPI

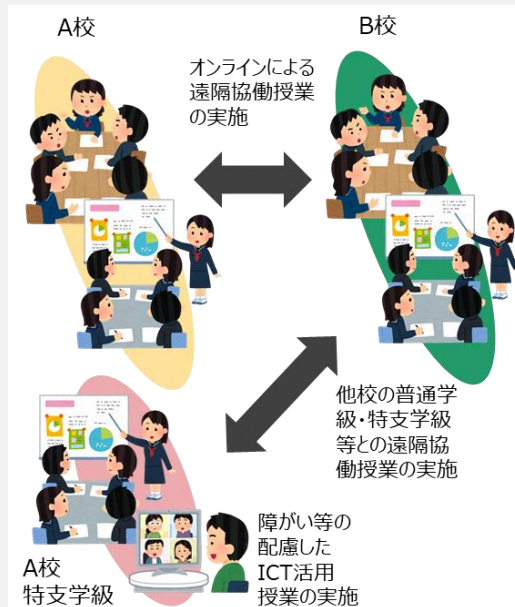
【アウトプット指標（活動指標）】

・オンライン授業及び特別支援学級におけるICT活用の実施時間数 2,500時間（2023年度）→3,000時間（2025年度）

【アウトカム指標（成果指標）】

・オンライン授業及び特別支援学級におけるICT活用授業の満足度 80%（2023年度）→90%（2025年度）

事業イメージ



【令和6年度実施】デジ田交付金（デジタル実装タイプ・TYPEⅠ）事業について①

統合型GIS(公開型GIS・公図デジタル化)整備事業

総事業費:24,877千円

事業概要

庁内統合型GISに複数の地理情報を整備し、公開型GISとの連携によって詳細な情報を一体的に公開するとともに、公図（字切図）の電子化により、正確な図面の管理、迅速な検索・発行につなげる。

KPI

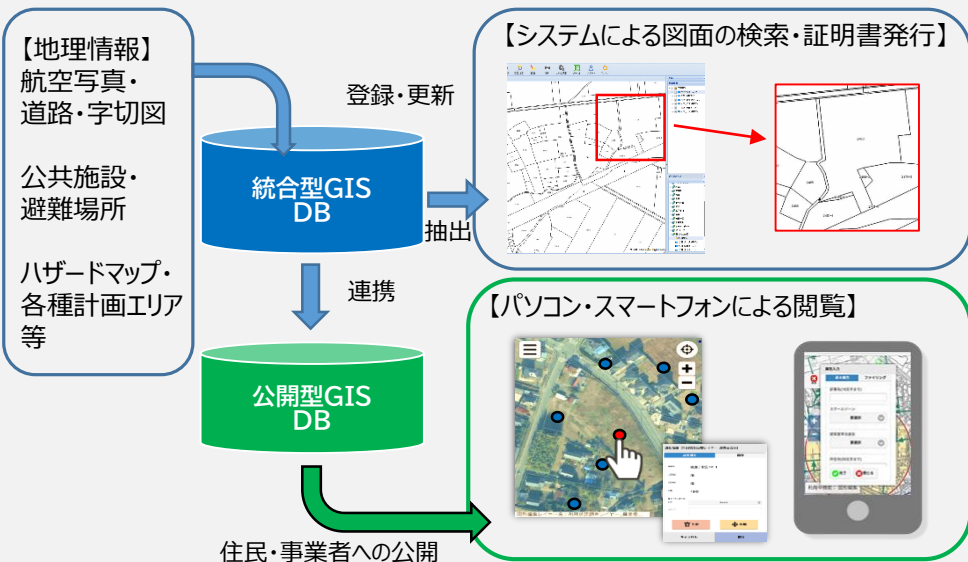
【アウトプット指標（活動指標）】

・市民公開GISサイトの閲覧数 600件(2024年度)→1,700件(2026年度)

【アウトカム指標（成果指標）】

・窓口等の待ち時間を短縮した行政サービス数
3件(2024年度)→10件(2026年度)

事業イメージ



児童センターICT化事業

総事業費:11,240千円

事業概要

電話や紙等で行っている保護者との連絡を、ICTを活用した保育業務支援システムを導入することにより、保護者の利便性の向上と保育士の業務負担軽減による保育時間の確保を図る。

KPI

【アウトプット指標（活動指標）】

・アプリをダウンロードした保護者の割合
80%(2024年度)→100%(2026年度)

【アウトカム指標（成果指標）】

・保護者のシステム利用満足度(5段階) 2.8P(2024年度)→4.2P(2026年度)

事業イメージ



【令和6年度実施】デジ田交付金（デジタル実装タイプ・TYPEⅠ）事業について②

訪問看護ステーションにおけるデジタル化（電子カルテ導入等）推進事業

総事業費：4,312千円

事業概要

現在紙カルテによる訪問看護にICT機器を整備し、**情報漏洩の危険性の低下**、切れ目のないタイムリーな看護サービスの提供による**利用者満足度の向上**、事務作業軽減による**訪問件数の増加**、**待機者数の減少**につなげる。

KPI

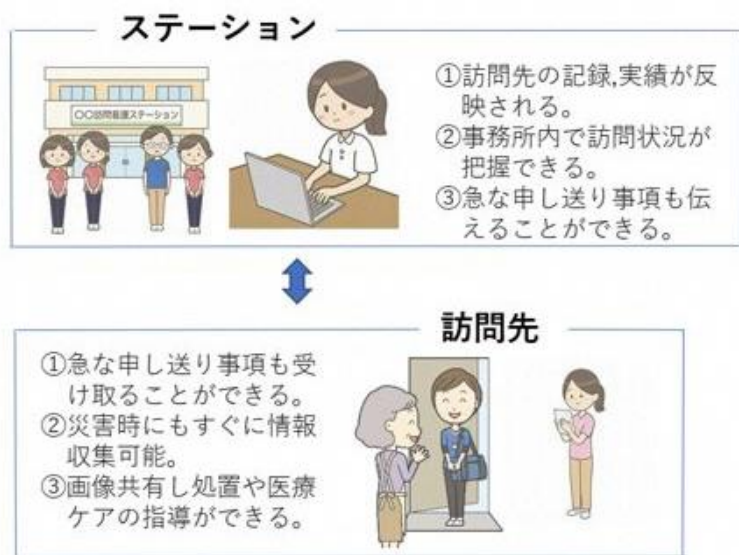
【アウトプット指標（活動指標）】

- 導入する機器を用いた訪問看護の実施件数
180件（2024年度）→240件（2026年度）

【アウトカム指標（成果指標）】

- 利用者満足度調査における満足度 87.3%（2024年度）→92%（2026年度）

事業イメージ



デジタルミュージアム整備事業

総事業費：3,641千円

事業概要

長井市内文化施設の収蔵品、指定文化財、美術品等や、市史に関する資料も閲覧できる**デジタルミュージアムを作成**する。市民の学習機会を増やし、**シビックプライドの醸成**や**交流人口の増加**を図る。

KPI

【アウトプット指標（活動指標）】

- デジタルミュージアムアクセス数 1,000件（2024年度）→20,000件（2026年度）

【アウトカム指標（成果指標）】

- デジタルミュージアム閲覧者の満足度 50%（2024年度）→70%（2026年度）

事業イメージ

